



皆様から寄せられたアイデア



【街並み関連】

- 炭鉱で栄えた街なので、街並みをタイムスリップさせた炭鉱長屋（ハモニカ長屋）でレトロ感を出す。お店の方も炭鉱夫やモンペの姿などになってもらい、街並み全体が映画フラガールのセットの様な雰囲気になったら面白い。
- 昭和レトロな建物が残っている街なので、そのような雰囲気を残しながら、新しく建てるものもそのような外観に統一いけたら良いと思います。（若者でも昭和レトロに魅力を感じる方もいるし、年配層は懐かしく感じると思います。）
- 昭和レトロ、大正ロマンのような街並みの中、浴衣や着物で撮影するとシーンが増えるのでは。
- 街中華や駄菓子屋さんなど、懐かしさを感じられるお店や場所があると良いと思う。
- 湯本駅から御幸山公園までの景色がとても寂しいので、何らかの改善が必要だと思う。
- 電柱や街灯に飾っているレイは外してほしい。
- 商店街に貼ってあるポスターなどはむやみに貼らないでほしい。

【フラ関連】

- 「フラのまち」で推すなら、フラダンスを旅館の宴会場で公演してみてもどうでしょうか。現状では中途半端なので、ハワイアンズのみで良いのではないかと。（ハワイアンズと湯本温泉の連携）
- 「フラのまち」を推すなら、まちなかにヤシの木を植えたり、夏は皆でアロハシャツを着るとか、旅館ではレイでお迎えするなど、まちなかで一体的に取り組む必要があると思います。
- フラのまちをPRするため、駅構内で音楽を流してほしい。（「フラガール～虹～」など）
- 「フラのまち」なのに、駅前アロハシャツが販売されていない。（販売していると分からない。）



皆様から寄せられたアイデア



【温泉関連】

- 残念ながら、映画フラガールで注目されたのはハワイアンズだけで、いわき湯本温泉には興味を持ってもらえていないが、いわき湯本温泉は、全国的にも大変珍しい効能のある泉質なので、炭鉱の歴史などのストーリー性と合わせて、もっとPRした方が良い。
- 温泉を「健康」「美容」「スポーツ」などとリンクさせて、滞在してもらう取り組みが必要。
 - ・美肌の湯 → 美容に関わるメニューを出す飲食店、ヨガなどのウェルネス事業者との連携で日帰りからパッケージツアーまでコーディネートする。
 - ・心臓の湯 → サッカーやサイクリングなどのスポーツと連携した疲労回復などに活用。
 - ・熱の湯 → 超高齢社会の中で、高齢者の湯治や娯楽は不可欠であり、「クアオルト」の視点を取り入れる。
- 温泉供給事業の経営改革
温泉を入浴使用だけではなく、熱利用などの多用途化により赤字幅を縮小に繋げる。
- 公衆浴場の経営改革
市民の健康増進に資する事業の展開により、公益性を高める。
- 地域に温泉が根付いている場所ということであれば、地元の方の入浴マナーが悪いので、そのような部分も改善が必要だと思う。
- 温泉観光地でありながら、温泉饅頭などのお土産が購入できる場所が分からない、少ない。



皆様から寄せられたアイデア



【施設・設備関連】

- いわき湯本温泉をリピート率が高い温泉地にしていくためには、設備投資が必要。
 - ・ 宿泊施設を伴わない眺望の良い広い露天風呂、サウナ、岩盤浴、ジムが堪能できる複合温泉施設
 - ・ 既存の旅館の改修 など、訪れた人が何度もまた来てみたいと思う施設をつくる。
- 何度も人が訪れる有名な旅館の誘致（既存の旅館は、良いところを手本として魅力を高める。）
- 温泉観光地でありながら、温泉饅頭なども売っていないなど温泉地を感じにくいので、そのようなお店は必要だと思います。
- JR湯本駅のホームに炭鉱やハワイアンスの歴史をPRする掲示板などを設置する。
- 駅前広場にヤシの木を植樹する。
- 駅前の居住性や交流人口を高めるため、ミニスーパーや健康増進施設、サービス付き高齢者向け住宅などを整備する。
- 湯本駅東側に大規模な駐車場、公共施設を整備する。
- カーボンニュートラル（重力発電の実現）に関する取り組み

【サービス関連】

- 湯本のまちなかを楽しむモデルコースをつくってはどうか。
（まちなかの居酒屋ハシゴコース、地元の魚を堪能できる食事コース、子供向けサッカーコースなど）
- 地域資源や市内の資源を活かした、いわき湯本温泉の集客強化
（ほるるやハワイアンスと連携した教育旅行、アリオスやいわきFCと連携したイベント旅行など）
- 湯本駅前から中型観光バスを運行して、市内の観光地を巡るツアーを企画する。
- いわき湯本温泉への観光客をインターネットで募集する。